

とせわ

Public Relations of TOZAWA

巻頭
記事

加藤村政 始動

広報

No.617 2023年(令和5年)4月号

「戸沢学園卒業証書授与式」



4

Apl

加藤村政 始動



就任のあいさつ

この度の戸沢村長選挙におきまして、村民の皆様はじめ多くの方々から力強いご支援と温かいご厚情を賜り、初当選をさせていただき村政の重責を担わせていただく事になりました、本当に身の引き締まる思いであります。

もとより行政の原点は住民の負託に込めて住みよい社会に取り組むことです、「住民のために行政がある」という立場で今後の村づくりを進めて行く所存です。そして村民と共に誇れる村づくりを目指して、これまで先人が築き上げてきた「わがむ



戸沢村長

加藤 文明

昭和33年11月3日生。64歳。
上松坂。令和元年から1期、戸沢村議会議長を務め、この度戸沢村長に初当選。令和5年3月2日より就任。
(任期は令和9年3月1日までの4年間)

ら戸沢村」家族的で結びつきの強い村民性を持つ「戸沢村」に自信と誇りを持ち、次の世代に引き継ぐことが大きな務めです。そのためには私は対話を重視し、村民目線の村づくりを進めるとともに、多様な人材と村職員が一体となって取り組む環境づくりにより、村活性化の実現のために先頭に立って全力で取り組んでまいります。今後とも皆様方のさらなるご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて今回の村長選挙に挑戦するにあたり、大きく3つの重点

施策を掲げました。

一つ目は、未来につながる産業の振興、農林業では、国道47号の高規格道路建設や県道（戸沢く大蔵）線の改修にともない古口地区ほ場整備の実現とともに村内ほ場の未整備地区の整備促進を図ります、併せて畑作振興を図り担い手の確保や新規就農者への支援を展開し、地域経済の活性化等の農業振興策を行うてまいります。

商工業対策として、地元で営業している商業の方々も客数の減少で苦しんでいる状況のなか、地元消費型のプレミアム商品券の継続など消費喚起につながる施策を進めます。

工業分野では、各事業所地元採用をはかりながら事業を継続していただけるように移転相談も含めた窓口の開設も必要と考え進めてまいります。

観光業では、山形県でも代表的な観光地最上川舟下りを中心とした広域観光ルートの確立や

幻想の森など地域の観光資源との連携をはかり、5軒ある農家民宿との連携による「体験型観光」についても周知をはかり観光人口の拡大を展開してまいります。

二つ目は、将来世代の持続可能な生活の実現にむけて、次の世代を担う子ども達の子育て環境は社会情勢の変化によって多様な支援が求められているのが現状です。出生祝い金をはじめ、村外の保育園に預けなければならぬ保護者に対する助成、チャイルドシートの助成や主食・副食の無償化等の経済支援の拡充を図るとともに、戸沢学園の児童・生徒の学校給食の無償化の実現を図りたいと考えています。更に、「人づくりは村づくり」の原点にかえり教育分野における戸沢保育園・戸沢学園の連携教育の推進をはかります。

また子育て応援住宅の事業継続と子ども達がのびのび遊べる施設整備が必要と考えています。

中でもいきいきランドぽんぽ館には多数の方々が利用されていることから、周辺の整備について検討してまいります。

三つ目は、自然災害に備え、みんなが安心して暮らせるむらづくりでは、戸沢村のもう一つの大きな課題に命と暮らしを守る、災害に強い「安全・安心な村づくり」であります。平成30年の2度にわたる記録的な豪雨災害を経験し、防災対策の重要性を痛感したことから、災害に強いインフラ整備を村として国や県と一層連携を図ってまいります。更に防災拠点施設の再点検を行い備品の品質管理に努めて行かなければなりません。

また、空き家対策として、村内でも112件の空き家が存在しています。中には危険な空き家も含まれており対策が必要である事から、解体費補助を検討して参りたいと考えています。さらに除雪の労力軽減の促進を図るため除雪機購入補助（トラ

クター取り付け用含む）を検討してまいります。

しかし、これらの公約実現には村民皆様のご理解とご協力無くして実現はできません、村民目線の村づくりを進めるため信頼される行政運営に努めていく所存です。

今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。



▲就任式にて意気込みを語る
加藤新村長

▼3月2日に役場へ初登庁



令和5年度 当初予算

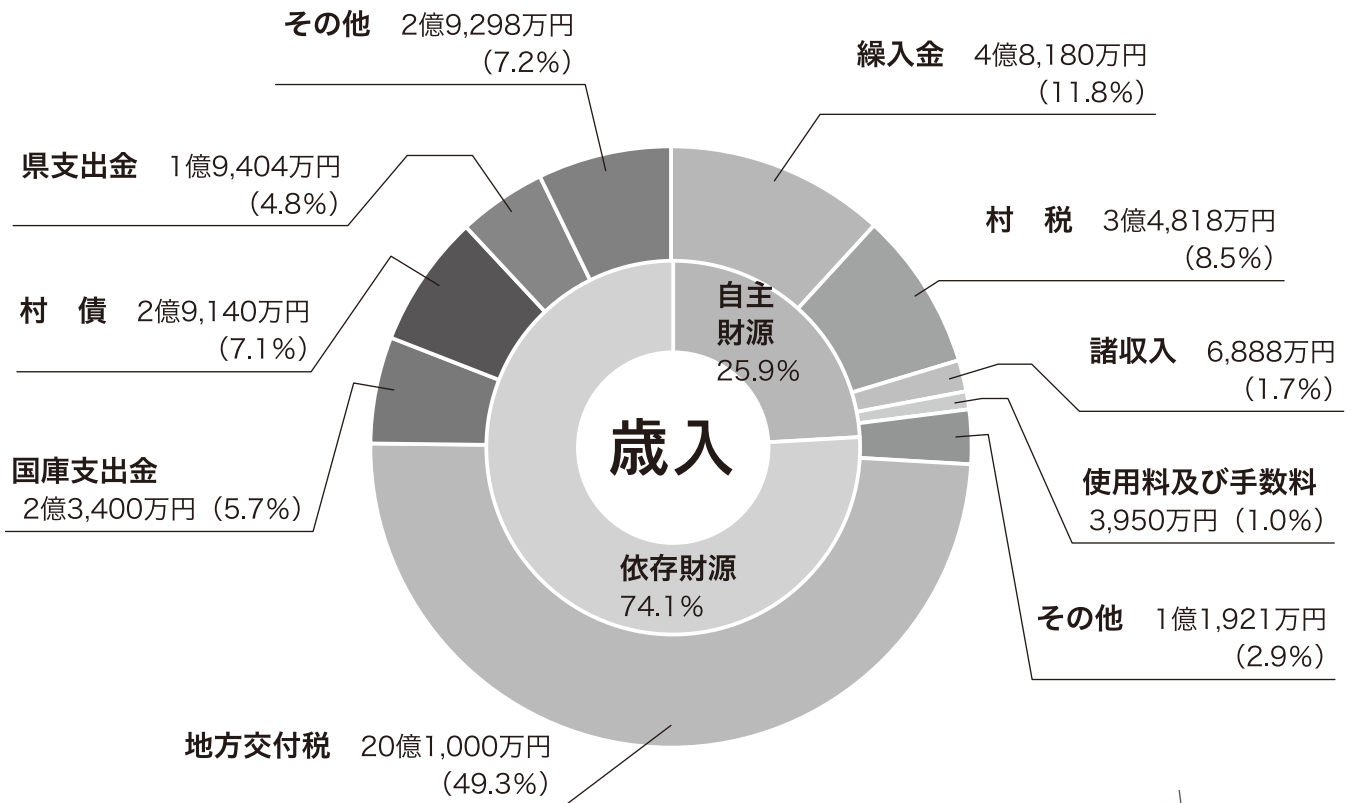
子育て支援や共育、移住定住促進に重点

一般会計 40億8,000万円

令和5年度の予算が村議会で可決されました。一般会計が40億8,000万円、特別会計が8億380万円、企業会計が5億5,012万円、計54億3,393万円となり、前年度と比べ2億5,303万円増の予算となりました。また、令和5年度より簡易水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業の3会計が公営企業会計へ移行となります。今後は更に健全な経営を行うため、経営、資産等の状況を正確に把握しながら、事業運営を行ってまいります。

本誌では、令和5年度の予算の内訳をご紹介します。

歳入（一般会計）の内訳 40億8,000万円



ほくが
解説するよ！



- ▼ **一般会計**
教育や福祉、土木など基本的な行政運営の経費をまかなう会計。
- ▼ **特別会計**
一般会計と区別して経理する必要がある事業について設けられる会計。
- ▼ **企業会計**
地方公営企業法が適用され、民間企業と同様の経理方法で独立した経費管理が行われる事業の会計。
- ▼ **自主財源**
自治体が自主的に調達することができる財源。
- ▼ **依存財源**
国の基準に基づいて、交付されたり、割り当てられたりする財源。
- ▼ **地方交付税**
地方財政調整制度の一つで、自治体の財政力に応じて国が配分する財源。
- ▼ **村債**
自治体が事業を行う際に、財源不足を補うために借り入れる財源。



戸沢村長
加藤 文明

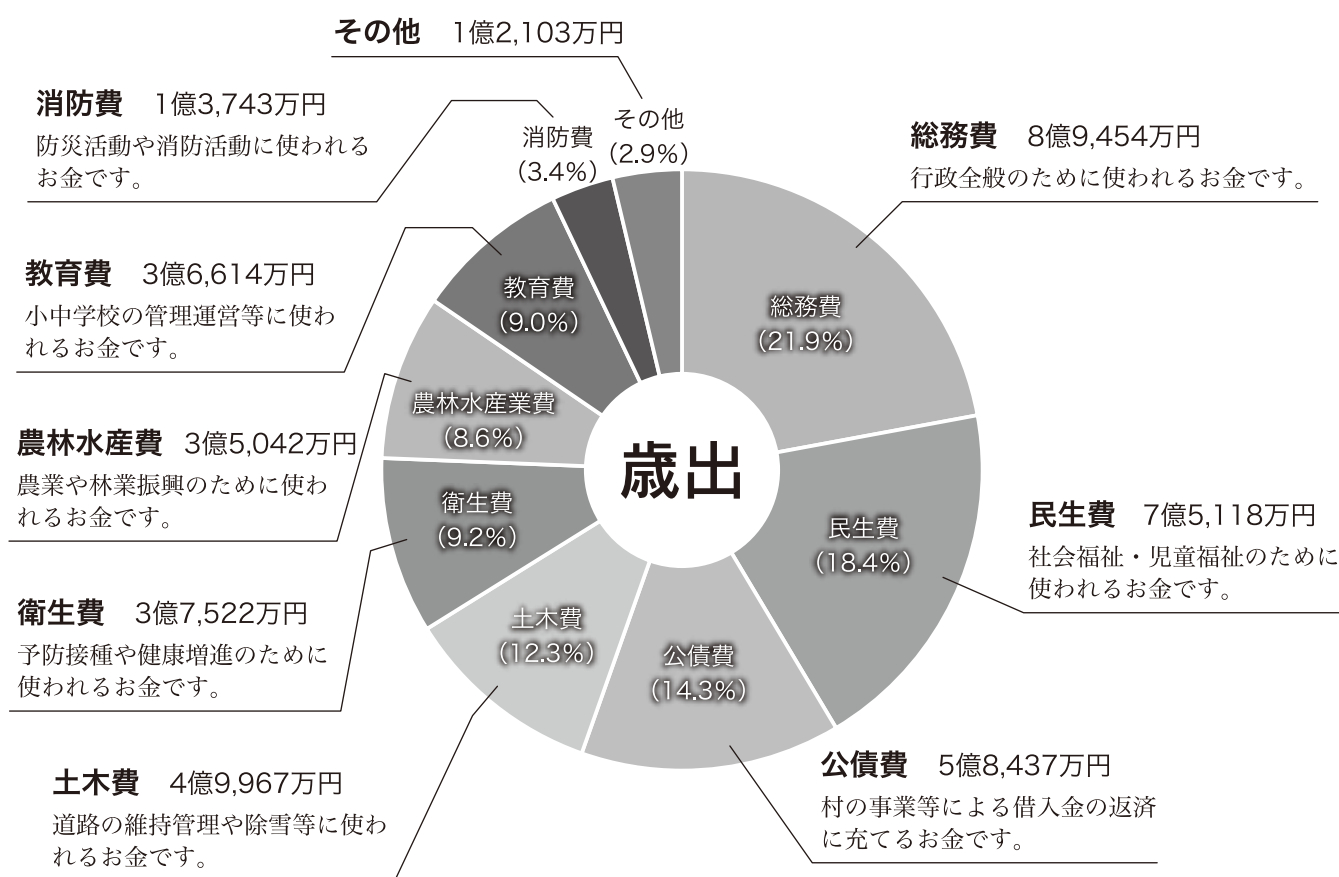
村長施政方針

戸沢村令和5年度一般会計当初予算の総額は、40億8,000万円で、対前年度比4.7%増の予算となりました。

各会計の当初予算は、子育て支援の充実、高齢弱者対策の充実、小売商業の振興、観光の振興、持家住宅整備の助成、ICT教育の充実など、「第5次戸沢村総合計画」3年目にあたり、より具体的な施策展開実施へ向けての予算としたところであります。

今後とも住民と地域そして行政が一体となって住民福祉の一層の向上を図っていくため、各施策を綿密に実行へ移し、邁進してまいります。

歳出（一般会計）の内訳 40億8,000万円



▼令和5年度 会計別予算の前年度比較

		令和5年度	令和4年度	比較増減	増減率
一般会計		40億8,000万円	38億9,600万円	1億8,400万円	4.7%
特別会計	国民健康保険	720万円	1,280万円	△560万円	△43.8%
	後期高齢者医療	6,200万円	6,510万円	△310万円	△4.8%
	介護保険	7億3,460万円	7億4,000万円	△540万円	△0.7%
企業会計	簡易水道事業	2億3,864万円	2億2,100万円	1,764万円	8.0%
	下水道事業	3億1,148万円	2億4,600万円	6,548万円	26.6%
合計		54億3,393万円	51億8,090万円	2億5,303万円	0.84%

令和5年度 戸沢村職員配置図

村 長		加藤 文明		副村長		荒川 知也	
議会事務局 (☎ 0233-72-2113) 議会事務局長 樋渡 哲							
総務課 (☎ 0233-72-2117)							
課 長 危機管理室長 課長補佐	庄司 欣哉 小林 直樹 峰本 栄子	総務係	齋藤 瑞穂	三原 美郷	荒川 育美	大山 元暉	
		財政係	矢口 修	佐藤沙由理	増山 聖汰	荒川 佑人	
		技能員・運転手	田中 和彦	荒川 純			
		【危機管理室】 (☎ 0233-32-0125)					
		防災保護係		畠山 伸晃	小角 崇祥		
まちづくり課 (☎ 0233-72-2152)							
課 長	大宮修太郎	企画調整係	阿部 浩樹	後藤日香留	大山 佳奈		
		商工観光係	横山 愛	秋保このみ			
		まちづくり推進員	斉藤 清勝				
住民税務課 (☎ 0233-72-2326)							
課 長 副主幹 課長補佐	八鍬 千草 高橋 幸喜 齋藤 郁恵	住民生活係	齋藤 愛実	矢口 もも			
		税務係	田中 優 中鉢 宏基	矢作 彰	八鍬 久美	甲州 快	
健康福祉課 (☎ 0233-72-2364)							
課 主	秋保 直人 村上万里子	医療介護係	海藤 佳奈 小林 杏子	田中 雄稀	秋保 一樹	高橋 祐伍	
		健康推進係	藤山 海咲	芦原 優香	清水 蒼生		
		福祉係	堀米 一典	濱田 智代			
		社会福祉推進員	今井 徹				
		地域包括支援センター	小沼 美紀	吉田 美里			
		最上地区広域連合派遣	田中 貴弘				
		後期高齢者医環広域連合派遣	加藤 優矢				
産業振興課 (☎ 0233-72-2527)							
課 長 課長補佐	市川 泰博 安食 洋志	農村整備係	荒木 勝	山科 竜也	小野 陽希		
		農政係	川又 俊介	齋藤 祥太	加藤 拓人	矢口 里枝	
		農政推進員	鈴木 広幸				
建設水道課 (☎ 0233-72-2547)							
課 長 課長補佐 課長補佐	安食 豊彦 安食 守 横田 潤平	建設係	大江 智行	佐藤 康平			
		水道下水道係	荒川 悠				
		上下水道推進員	横田 和夫				
出納室 (☎ 0233-72-2314)							
会計管理者	安食 道明	鈴木 祥平					
共育課 (☎ 0233-72-2304)							
教 育 課 学社融合主幹 課長補佐	市川 重保 清水利枝子 高橋 恵 高橋 俊子	学校教育係	須田 征士	森 歩美	佐藤 亜澄		
		社会教育体育係	加藤江利子	荒川 良太	海藤 将希		
		学校教育推進員	佐藤 浩				
		技能員	進藤奈緒子				
		戸沢学園	中鉢 勝宏 齊藤 陽子	星川 和也 国分智絵美			
		調理推進員	高橋 裕美				
		管理栄養士	伊藤 牧恵				
		戸沢保育園	青柳 晴雄 森 めぐみ 安食 聖香 田中恵美子	齊藤 美穂 樋渡 志織 早坂 由里 中島 美鈴	高橋 恵 八鍬 友紀 浅野目麻美	岸 恵里香 金田 菜月 矢口 輝	
		保育事務推進員	西田 剛				
		中央診療所 (☎ 0233-72-3363)					
医 長	渡邊 孝弘	医事係	齋藤 康隆 松田沙耶香	菊地 順子	田中 博子	渡邊 美季	

今月の一枚



雪回廊が角川の冬を彩る

2月26日（日）、角川の廣蔭院（こうさいいん）にて、第8回角川雪回廊物語が開催され、村内外から多くの見物客が訪れました。

今年は戸沢保育園の園児に戸沢学園の児童生徒、戸沢村外からの出展など、大小様々な個性あふれる絵灯籠が約200枚準備され、雪壁の額縁に収められた作品が晩冬の夜を鮮やかに彩りました。

また、南部地区地域振興センターから廣蔭院までの雪壁にはろうそくが灯され、あたたかな灯りが会場周辺を包み込みました。

願いを込めて冬の夜空へ

3月4日（土）、蔵岡地区にて紙風船まつりが行われ、10基の紙風船が夜空を舞いました。

高さ4メートル、幅2メートルもの紙風船は和紙でできており、そこには地元住民のほか、協賛企業や戸沢学園の生徒により書かれた願いごとや、想いを込めた絵が描かれていました。

また、花火の打ち上げも同時に行われ、鮮やかな光が夜空を彩りました。



元気に戻ってきてね！

3月8日（水）、戸沢学園3年の児童らによる、鮭稚魚の放流が行われました。当日は21名の児童が、濁沢川が流れる観音橋下（濁沢）に集まり、鮭孵化漁業協同組合戸沢支部の阿部さん、荒川さんより説明と指導を受けながら、放流を行いました。

参加した児童からは、放流する際に「頑張つてね」「また戻ってきてね」などと声をかける姿が見られ、最後には「将来大きくなって戻ってきた姿を見たい」などと感想を述べていました。

旅立ちの日 希望を胸に

3月16日（木）、戸沢学園にて、第2回卒業証書授与式が行われ、卒業生24名が戸沢学園を旅立ちました。

式では、卒業生を代表して石沢彩夏さんが「これから自分の夢へ向かう第一歩を踏み出します。不安はありますが、9年間で学んだことを胸に、明るい未来を切り拓いていきます」との言葉を述べました。

皆さんには輝かしい未来に向けて、これからも歩み続けていただきたいと思います。この度は、ご卒業誠にありがとうございます。



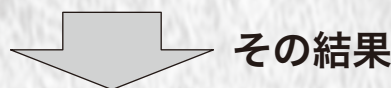
部活動ってなくなるの？ 地域移行ってなに？ 休日部活動の地域移行について

スポーツ庁では、少子化の中、生涯にわたり子どもたちがスポーツを継続して親しむことができる機会の確保に向けて休日の運動部活動を、学校単位から地域単位の取り組みとする「運動部活動改革」に取り組んでいます。現在、令和5年度から令和7年度末までを改革推進期間とし、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指すこととされています。

○運動部活動をめぐる状況

① 深刻な少子化の加速

② 教員の負担増加



- 先生の異動で○○部を教えられる先生がいない
- 部に入りたかったのに部員がいないから廃部
- 部に入りたいけど、人数が足りなくて学校単位で大会に出場できない
人数が少なくてできる練習が限られる、、、練習はずっと一人、、、

○目指す姿

学校単位での部活動
(限界)



移行

地域単位でのスポーツ活動
総合型地域スポーツクラブ・スポーツ少年団
民間スポーツクラブ・合同部活動等

○戸沢村の取り組み

令和4年度は、運動部活動の地域移行とともに子どもたちのスポーツ環境全体を検討していくために、スポーツ環境検討委員会を計2回開催しました。本委員会では、2つの部会の提言について協議が行われ、戸沢村の取り組みの方向性は下記3点のとおりとなります。

●スポーツ環境部会の提言

- 初等部低学年で総合的な運動ができるクラスの創設を要望

●部活動地域移行検討部会の提言

- 地域移行の実施主体は、村内にあるNPO法人とざわスポーツクラブ
- 資金面、行政面の支援
- 指導者の確保
- 地域全体のスポーツ環境整備と子どもの意向を汲み取った地域移行

●子どものスポーツ文化活動連絡協議会の設立

地域おこし協力隊 活動報告

地域おこし協力隊とは、人口の減少や高齢化により人材不足が叫ばれている過疎地域等へ、都市地域から移り住み、地域の活性化のために活動する、そんな人たちのことを指します。戸沢村にも、3人の地域おこし協力隊が村おこしのために日々活動しています。広報とざわでは、3名の活動の様子を紹介します。

地域おこし協力隊日月抄 第三十四話



私の中には、「言い出しっぱ」となることの重責と、自分の手に負えなくなる事態を恐れる気持ちが常にあって、なるべく小さくこじんまりとした活動にしようという心理が働きます。

しかし、その気持ちが少し変わる出来事がありました。一つは、古口地区で1基、今年も紙風船を作らせてもらい、祭に参加できたこと、もう一つは、県の農業総合研究センターでのハト麦の加工品の試作が実現したこと。このどちらも私が願っていたことですが、実際問題として、地域の方のご協力が欠かせないため、実行に移すかどうか悩み、当初は言い出すことをためらっていました。

それでも、こうしてカタチにできたのは、そこに至るまでの過程を含め、この地域に、私の気持ちを聞き入れてくださる方々がいらつしたからに他ならず、そうした方々のサポートを得て生み出される推進力を、私はもう少し、信じた方がいいのかもしれないと感じたのですが、みなさんは、どう思われますか。 國峯

長沼 葉隊員

今月は2つ報告をしたいと思えます！
1つ目は先月告知していたマタニティフォトの様子をお届けします



2つ目は、3月5日のぼんぼマルシェに合わせて「のぐちっ娘」がカフェをオープンしました！のぐちっ娘とは、野口地区のお母さん達で食品加工を行っている団体で、主に豚まんや甘酒、きゅうり・梅漬け、辛みそなどなど季節に合わせていろんな加工品を作っています♪

5日のマルシェでは、豚まんを限定30個で販売したところ、2時間で完売になるほどお店は大盛り上がりでした！



のぐちっ娘
（に）
よろしく願います！



次回の開催は4月2日(日)です。
販売品など詳しい情報は、ぼんぼ館に行った際カフェスペースをご確認ください！
い☺

勝川 清史隊員

1. 空き家バンクの推進 (3月10日現在)

トータル件数 (前月比)	
空き家バンク相談数	16件 (+0件)
空き家バンク登録数	5件 (+0件)
空き家利用相談件数	18件 (+2件)
空き家バンク物件見学数	8件 (+1件)
<県外からの問合せ初めて 2件有>	
空き家バンク物件見学数	8件 (+0件)

2. 移住サイト「とざわ暮らし」閲覧状況

「空き家」「移住」「定住」「田舎暮らし」をGoogleで検索した時に、サイト『とざわ暮らし』が一定数表示されるように、広告を1月から実施しています。結果として、サイトに東京・大阪・愛知・北海道など全国から訪れています。空き家情報と企業の社長インタビュー記事が良く読まれているので、移住希望者と考える閲覧者は、住まい・仕事に興味があると推測されます。

どの地域から見に来ているか?			移住サイト「とざわ暮らし」閲覧状況 <令和5年2月>		
順位	月間合計	1372	順位	閲覧記事 月間順位 (トップ画面などは除く)	2608
1	東京都	396	1	空き家バンク No.3 (畑ヶ地区)	254
2	山形県	177	2	インタビュー 藤丸 斎藤社長	77
3	大阪府	112	3	インタビュー アイシン精機 高橋社長	61
4	北海道	85	4	イベント情報 角川雪回廊物語 開催	57
5	愛知県	53	5	インタビュー 田中製作所 田中社長	49

戸沢村中央公民館図書室

本のススメ

vol. 121



☆第6回☆
読んでみて！
わたしの推し本！

今月は、戸沢学園中等部
地域コーディネーター
ふるさわちよこ
古澤千代子さんの推し本を
ご紹介します！



タイトル：火喰鳥 羽州ぼろ鳶組

作者名：今村 翔吾

コメント：江戸随一と呼ばれた武家火消、松永源吾は、五年前の火事が原因で、妻の深雪と貧乏浪人暮らし。そんな彼に出羽新庄藩から壊滅した藩の火消組織を再建してほしいという話が…。テンポがよく、痛快にページをめくることができます。



宙ごはん／町田 そのこ

物心がついた時から、育ての「ママ」と一緒に暮らしてきた宙（そら）。小学校入学をきっかけに、生みの「お母さん」花野（かの）と暮らす事になるが、彼女は理想の母親像とは程遠く…。

月の立つ林で／青山 美智子

長年勤めた病院を辞めた元看護師、売れないながらも夢を諦めきれない芸人、娘や妻との関係の変化に寂しさを抱える二輪自動車整備士……。つまづいてばかりの日常の中、それぞれが耳にしたのはタケトリ・オキナという男性のポッドキャスト『ツキない話』だった。心震える傑作小説。



ときめく金魚図鑑／尾園 暁

「最近、きんぎょと暮らしはじめましたー」いままで知らなかった金魚たちに出会える、新感覚の金魚図鑑！かわいい金魚たちのプロフィールはもちろん、金魚の歴史や文化、金魚と出会えるスポットまで。眺めているだけでも楽しい一冊。



令和4年度 図書室利用状況報告



令和4年度の図書室利用状況は、表のとおりとなっております。来室者数、貸出冊数ともに、前年度よりも大幅に増加しており、村民の読書に対する意識が高まっているように思われます。今後も「自立した読書家の育成」を目標に読書推進活動に力を入れていきたいと思えます。

令和4年度図書室利用報告 (R4.4.1～R5.3.10)
来室者数（延べ人数） 2347人（前年度比 397人↑）
貸出冊数 2736冊（前年度比 494冊↑）

図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						4/1 午前
2 休館	3	4	5	6 夜間	7 夜間	8 午前
9 休館	10	11	12	13 夜間	14 夜間	15 午前
16 休館	17	18	19	20 夜間	21 夜間	22 午前
23 休館	24	25	26	27 夜間	28 夜間	29 休館
30 休館						

開館時間：月・火・水 9：00～17：00
木・金 9：00～19：00
土 9：00～12：00



TOZAWA.LIBRARY

建設水道課からのお知らせ

住宅の新築やリフォーム工事に『補助金』を交付します

戸沢村では、村民の住環境の向上と定住促進のため、住宅の新築やリフォーム工事に對し補助金を交付しています。

住宅を『新築』する場合

【戸沢村持家住宅整備促進事業補助金】

補助額：対象工事費の10%【限度額50万円】※

対象：住宅及び附属屋等

※・村外「県内」の業者が工事を行う場合は、対象工事費の5%【限度額25万円】となります。

- ・排水設備工事を含む建築工事を行う場合は、限度額が村内業者は75万円、
村外「県内」業者は50万円となります。

- ・下記リフォーム総合支援事業と併用する場合は補助額が通常補助額の50%となります。

住宅を『リフォーム』する場合

【戸沢村持家住宅整備促進事業補助金】

補助額：新築住宅と同様

※ただし、村内空き家を取得して定住するための工事に関しては、

- ・村内業者の場合、対象工事費50%【限度額150万円】
- ・村外「県内」業者の場合、対象工事費25%【限度額75万円】となります。



【戸沢村住宅リフォーム総合支援事業補助金】

補助額：対象工事費の20%※【限度額24万円】

対象：県内の業者による住宅リフォーム工事で、要件（新生活様式 補強、省エネ、バリアフリー等）を満たす工事。

- ※・移住、新婚、子育て世帯は、補助率及び限度額が30%・30万円まで引き上げられます。
- ・耐震改修分については50%・100万円が上限となります。

※事前申請のため、申請書は工事開始の7日前まで提出して下さい。

予算の都合上募集が早期終了する場合がありますのでご了承ください。

問合せ先：戸沢村役場建設水道課建設係 ☎0233-72-2547

住民税務課からのお知らせ

マイナンバーカードを利用したコンビニ交付サービスが始まります

戸沢村では、4月3日（月）から、マイナンバーカードを利用して、コンビニで住民票と印鑑証明が取得できます。仕事先や夜間、休日でも証明書が取得可能ですので、ぜひご利用ください。

▽利用方法

マイナンバーカードをコンビニエンスストアに設置されているマルチコピー機にセットし、画面の指示に従ってカード取得時に設定した4ケタの暗証番号を入力することで証明書を取得することができます。

- 交付手数料は1通につき400円
- 利用時間は午前6時30分～午後11時

▽必要なもの

- ①マイナンバーカード
- ②利用者証明用電子証明書の暗証番号（数字4ケタ）

誤って取得された証明書の交付手数料の返金や交換および差し替えはできません。

問合せ先：住民税務課住民生活係 ☎0233-72-2326



住民税務課からのお知らせ

粗大ごみの出し方について

粗大ごみの戸別収集は、年3回（4月、7月、11月）行っています。ごみ収集カレンダーで収集日を確認し、収集日の1週間前までに住民税務課へ電話にてお申し込みください。料金分のステッカーを取扱指定店で購入し、地区名・氏名を記入して粗大ごみに貼り、当日の朝8時まで自宅前に出してください。ごみステーションに置いた粗大ごみは回収しませんのでご注意ください。

なお、リサイクルプラザもがみへ直接搬入する場合は、ステッカーを貼る必要はありません。重さに応じて料金を支払ってください（10キログラム当たり180円）。

粗大ごみは指定ごみ袋に入らない物が対象です。詳しくは住民税務課へお問い合わせください。



※ごみステーションにごみを出すときのお願い

最近、ごみステーションに氏名が書かれていないごみ袋が出されていることがあります。もやせるごみ、もやせないごみをごみステーションに出すときは、必ず指定ごみ袋に地区名と氏名をフルネームで記入して下さい。記入がないものは回収しません。

問合せ先：住民税務課住民生活係 ☎0233-72-2326



戸沢村教育委員会からのお知らせ

戸沢村教育振興修学資金のご案内 ～令和4年度より新制度が加わりました～

戸沢村では、将来社会を担う若者の人材育成や、医師として活躍する事を目指している医学生を応援する奨学金制度が設けられています。また、令和4年度より医学部医学科に進学（または進学を予定）している医学生を対象に、年額200万円給付する制度が加わりました。

1. 貸与額

- (1) 医学部・歯学部 月額5万円以内
- (2) 戸沢村中央診療所勤務の意思のある医学生 200万円以内 ◀◀令和4年度より追加
※貸与期間の1.5倍の期間（当該期間が7年に満たない場合は7年）、
戸沢村中央診療所にて勤務された方は返還が免除されます。
- (3) その他の大学・短大・専修学校等 月額3万円以内



2. 対象者

高校を卒業（予定）した者で、大学等に進学し、次の要件に該当する方。

- (1) 戸沢村に住所を有する者の子弟
- (2) 学費支弁に困難と認められる者
- (3) 出身校または在学校長の推薦する者

3. 募集期間

令和5年2月1日（水）～令和5年4月14日（金）必着



修学資金の詳細はこちらのQRコードをお読み取りいただくか、下記URLでご確認ください。（戸沢村HP内）

▽戸沢村ホームページURL

www.vill.tozawa.yamagata.jp/news/18816/

問合せ先：戸沢村教育委員会（共育課）学校教育係 ☎0233-72-3242

消費税のインボイス制度に関する説明会

税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度説明会を開催します。
説明会は、事前予約制により、各回とも定員になり次第、受付を終了します。

- 【日 時】 ○令和5年4月14日(金) ※10時～12時 主に課税事業者向け
○令和5年5月19日(金) ※14時～16時 主に免税事業者向け
○令和5年6月16日(金)

【会 場】 新庄税務署 2階会議室 新庄市五日町字宮内241番地

【申込み先】 新庄税務署 法人課税部門 ☎0233-22-5170 (直通)

各種イベントや募集案内

お知らせ版

戸沢村結婚サポート推進員を募集しています!

村では平成27年4月より、結婚を希望する独身男女に出会いの場を提供し、結婚成立に結び付けることにより、住民の定住化を促すとともに少子化の解消を図り、地域の活性化と協働のまちづくりを進めることを目的とした、戸沢村結婚サポート事業を行っています。

結婚サポート推進員の仲介により結婚が成立した場合、報奨金を支給しています。仲人活動をしてみたい、婚活の支援をしてみたいなど、結婚サポート推進員として活動していただける方を随時、募集しています。

応募先：戸沢村まちづくり課 企画調整係
結婚支援担当 ☎0233-72-2152

危険物取扱者試験準備講習会

- 【日 時】
丙 種：令和5年5月24日(水)
乙種第四類：令和5年5月25日(木)
// : 令和5年5月26日(金)
9時15分～16時15分

【会 場】
新庄市生涯学習センター「わくわく新庄」
(新庄市下金沢町15番11号)

【受付締切】
令和5年5月10日(火)

【受験案内】
最上広域消防本部(消防署・各支署)
※郵送、FAXでの配布は行っておりません

みんなですっぺ!健康づくり 令和5年4月戸沢村保健センター予定表

午前(8:30から12:00) 午後(13:30から17:00)

	月	火	水	木	金
	3	4	5	6	7
午前	○	○	休館日	○	○
午後	○	○		○	○
	10	11	12	13	14
午前	○	○	休館日	○	○
午後	○	○		○	○
	17	18	19	20	21
午前	○	○	休館日	○	○
午後	○	○		○	○
	24	25	26	27	28
午前	○	○	休館日	○	休館日
午後	○	○		○	

～認知症かな?と思ったら …相談窓口のご案内～

《戸沢村認知症地域支援推進員》

戸沢村では、3名の認知症地域支援推進員が有料老人ホームに在籍しています。認知症地域支援推進員は、認知症の方やその家族が地域で安心して生活できるよう、相談支援を行います。のぼり旗がある時でしたらいつでも相談いただけます。電話での相談予約も受け付けます。お気軽にご相談ください。

※お悩み相談所の「のぼり旗」が目印です。

《戸沢村認知症地域支援推進員 がいる窓口》

- グループホーム紅芭(旧燦燦)
TEL: 72-9339
- あっとほーむ太陽(旧戸沢小学校前)
TEL: 72-3556
- デイサービスこはな(角川沢内)
TEL: 32-0142



お誕生日おめでとう!!

満一歳児(3月生まれ)

村の将来を担う子どもたちの健やか成長をお祝いするとともに、これからも元気で育ててほしいとの願いを込めて、戸沢村の満一歳になるお子さんを紹介します。

今月は、3月に満一歳を迎えた子ども達です。(①ご両親の名前 ②地区名 ③ご両親からお子様へのメッセージ)



しゅうが
柳田 修冴 くん

3月16日
生まれ

- ① 柳田 裕樹 さん
温美 さん
- ② 蔵岡
- ③ 大きくなっても仲良し兄弟
で、元気いっぱいになって
下さい。

村の人口と世帯
(2月末現在)

4,061人(-2人)〈男1,942人(-2人)、女2,119人(±0人)〉1,544世帯(-3世帯) ※ ()内の数値は、1月末現在との比較

長かった冬もようやく落ち着きを見せ、戸沢にもようやく春が訪れようとしています。
春は別れと出会いの季節、今月は戸沢学園9年生の卒業式に伺いました。
卒業生の立派な姿や、別の言葉に感動しつつ、自分の卒業を思い起こすと、私が当時の角川中学校を卒業してから、すでに13年もの月日が経っていました。まだまだ若いつもりでいた自分がお恥ずかしいです。そして別れがあれば出会いがあります。どんな出会いが待っているのか今から楽しみです。

編集者のコラム
Vol.129

編集・発行

広報とざわNO.617
発行日 令和5年4月1日
編集・発行 戸沢村総務課
山形県最上郡戸沢村大字古口270
TEL 0233-72-2111
FAX 0233-72-2116
URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>
(パソコン及び携帯共通)
E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メールアドレス